



2015 5.20 (水)



片口小学校(5年1組)
田植え体験学習

7 議案を原案通り承認

第15回 通常総代会

いみず野農業協同組合

開会に際し、水元組合長が、総代各位に多忙の中の出席に礼を述べ、来賓各位には、企業誘致や大きなイベント開催による経済効果に対する期待に込めていただくよう更なる活躍を願った。昨年は水稻の作況指数が101、当農協の1等米比率は生産者の方々の努力で県下トップクラスの96.1%となり、決算は総代や組合員の皆様の協力で県下トップの剰余金を計上し、出資配当は2.0%としたと報告した。

農業情勢については、農協改革として組織の見直しが進められ、ＴＰＰ交渉も予断を許さない状況が続いているとし、今後とも一元集荷販売を基軸に園芸品目を取り入れた複合経営を進めるとともに、今年度は農業施設整備事業と

議事進行を務める橋本孝雄議長

来賓祝辞を、夏野元志射水市長代理・泉洋射水市副市長、四方正治富山県議会議員、

中村文隆射水市議会産業建設常任委員長より受け、来賓の永森直人富山県議会議員を紹介して議事に入った。

石黒副組合長が議長選任を諮り、小杉地区の総代橋本孝雄氏を選出、橋本議長の進行により、第15年度の事業報告・剰余金処分案や第16年度の事業計画・固定資産取得処分に關する件、規定の一部変更の件、理事・監事の報酬に關する件等、当局説明の7議案を慎重審議のうえ承認した。

閉会にあたり、石黒副組合長が総代各位に総代会への出席と慎重審議に対する礼を述べ、農家組合員の負担に配慮するため役職員一丸となって努力すると挨拶した。



塚本常務による当局説明



坪田三夫青年部長 石黒勝三郎副組合長

通常総代会付議議案

第1号議案 第15年度 事業報告及び剰余
金処分案承認の件

報告事項 1 第15年度 貸借対照表、損益
計算書、注記表及び附属明細
書の件

第15年度 部門別損益計算書
の件

の
件

部門別損益計算書

報告事項2

JAバンク基本方針の変更の件

第2号議案

第16年度 事業計画設定の件

第3号議案

第16年度における固定資産取

得処分に関する件

第4号議案

信用事業規程一部変更の件

第5号議案

農地利用集積・滑化事業規程

部変更の件

第6号議案

第16年度における理事の報酬

に関する件

第七屆議案

第10年度における監事の報酬

に関する件

特別注意

THH文法における国会決議

の連字を以てする特別注記

監	監	監	監	監	監	代理	理	理	理	理	理	理	理	理	理	理	理	理	理	常務理事	副組合長理事	代表理事組合長	會長理事									
						表																										
						監																										
事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事	事									
荒	牧	藤	矢	高	織	田	河	前	川	臍	土	川	稻	永	松	浦	源	桶	堤	開	高	朽	島	洪	高	小	塚	土	石	水	夏	
川	野	岡	野	長	田	邊	岸	花	東	嶋	合	野	垣	田	岡	元		本	谷		瀬	木	倉	谷	田	川	本	田	黒	元	野	
			久	正		伸	富	康	芳	敏	茂	茂	正		朝	篤	昌	康	春	一	豊	武	範		文	忠		秀		勝	睦	元
茂	雄	明	任	二	雄	弘	美	子	幸	夫	夫	修	夫	儀	一	夫	夫	郎	吉	將	次	寛	則	雄	務	明	清	彰	郎	三	雄	秀

(4) 職員の状況

(単位：人)

区 分	前 期 末	当期増加	当期減少	当 期 末		
				男	女	計
一 般 職 員	170	12	12	108	62	170
営 農 指 導 員	14	－	4	9	1	10
生 活 指 導 員	3	－	－	－	3	3
工 場 関 係 職 員	11	1	2	10	－	10
計	198	13	18	127	66	193
常 備 人	55	18	7	38	28	66
パ ー ト	4	14	－	－	18	18
計	59	32	7	38	46	84
合 計	257	45	25	165	112	277

(5) 財務・事業成績の推移

(単位：千円)

区 分		平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
財 務	事 業 利 益	451,375	449,576	409,492	401,224
	経 常 利 益	487,537	496,814	470,399	461,120
	当 期 剰 余 金	360,912	315,368	341,889	252,861
	総 資 産	122,783,163	126,551,525	128,953,437	130,986,046
	純 資 産	7,095,672	7,399,340	7,806,916	8,038,848
信 用	貯 金	112,259,342	115,876,405	117,723,369	120,854,745
	預 金	75,584,807	78,291,762	80,765,063	85,246,045
	貸 出 金	30,747,518	30,460,788	30,608,217	29,320,253
	有 価 証 券	4,392,625	5,414,831	5,138,543	4,051,646
		国 債	2,593,271	3,615,285	2,251,928
		そ の 他	1,799,353	1,799,546	1,799,718
共 済	長期共済保有高	356,165,319	347,721,670	339,326,451	329,867,440
	短期共済新契約掛金	408,042	452,707	480,979	499,880
購 買	購 買 品 供 給 高	3,944,279	3,968,277	4,100,137	3,787,487
販 売	販 売 品 取 扱 高	2,902,325	3,076,405	2,774,760	2,440,308
農業倉庫	農業倉庫事業収益	51,280	51,646	47,538	45,196
利 用	利 用 事 業 収 益	491,483	503,578	491,883	483,577
そ の 他	その他事業収益	24,025	23,488	18,946	17,517
指 導	収 支 差 額	(－) 26,778	(－) 39,320	(－) 17,178	(－) 29,664

第 15 年度 業務のご報告

(1) 当該事業年度の末日における主要な事業活動の内容と成果

国内経済は、4月にスタートした17年ぶりの消費税率の引き上げに伴い、アベノミクスの期待感から円安・株高が進行し、国内景気は回復傾向を辿りました。

農業面では、主力作物である水稻の作況指数は101で、単収566kgとなり県下で最高クラスの結果となりました。品質面では生産者の適切な水管理等により1等比率が96.1%となりました。米価については前年以上の下落となり、今後もこの状況は続くと推察されます。総じて農産物価格は依然厳しい状況下にあります。また、「農協改革」で一時なりを潜めていたT P P交渉が、大きく進展する懸念も払拭できない現況にあります。

このような状況にあって、組合員をはじめ皆様方のご協力を受けながら役職員一丸となって事業運営に邁進してきました。結果、主要事業の貯金、共済、購買事業は計画達成しましたが、貸出金、販売事業は計画未達となりました。

また、金融機関の健全性を示すといわれています自己資本比率は、18.62%（新自己資本比率算定方法による）となり、当JAの財務状況は健全であることを示しております。

(2) 組合員の数及びその増減

(単位：人)

資 格 区 分		前 期 末	当 期 増 加	当 期 減 少	当 期 末	
正組合員	個 人		5,561	120	186	5,495
	法人	農 事 組 合 法 人	21	10	－	31
		そ の 他 の 法 人	8	－	3	5
	計		5,590	130	189	5,531
准組合員	個 人		7,661	541	232	7,970
	そ の 他 の 団 体		135	6	8	133
	計		7,796	547	240	8,103
合 計		13,386	677	429	13,634	

(3) 出資口数の数及びその増減

(単位：口)

資 格 区 分		前 期 末	当 期 増 加	当 期 減 少	当 期 末	
正組合員	個 人	1,211,107	34,725	40,226	1,205,606	
	法 人	農 事 組 合 法 人	2,199	818	－	3,017
		そ の 他 の 法 人	260	－	110	150
		計	1,213,566	35,543	40,336	1,208,773
准組合員	個 人	268,437	42,768	17,141	294,064	
	そ の 他 の 団 体	5,133	120	408	4,845	
	計	273,570	42,888	17,549	298,909	
処 分 未 済 持 分		4,055	19,043	4,055	19,043	
合 計		1,491,191	97,474	61,940	1,526,725	
摘要：(1) 出資一口金額 1,000 円						
(2) 当期末払込済出資総額 1,526,725,000 円						

(7) 損益計算書

〔平成26年3月1日から
平成27年2月28日まで〕

(単位：千円)

科 目	金	額
1. 事業総利益		2,559,242
信用事業収益	1,231,807	
信用事業費用	339,736	
信用事業総利益		892,071
共済事業収益	581,304	
共済事業費用	36,089	
共済事業総利益		545,215
購買事業収益	3,976,812	
購買事業費用	3,316,542	
購買事業総利益		660,270
販売事業収益	184,380	
販売事業費用	25,963	
販売事業総利益		158,416
農業倉庫事業収益	45,196	
農業倉庫事業費用	2,556	
農業倉庫事業総利益		42,639
利用事業収益	483,577	
利用事業費用	210,665	
利用事業総利益		272,911
その他事業収益	17,517	
その他事業費用	135	
その他事業総利益		17,381
指導事業収入	29,088	
指導事業支出	58,753	
指導事業収支差額		(-) 29,664
2. 事業管理費		2,158,017
人件費	1,430,616	
業務費	191,946	
諸税負担金	68,699	
施設費	451,061	
その他事業管理費	15,694	
事業利益		401,224
3. 事業外収益		74,235
4. 事業外費用		14,340
経常利益		461,120
5. 特別利益		10,123
6. 特別損失		115,860
税引前当期利益		355,383
法人税・住民税及び事業税	86,015	
法人税等調整額	16,507	
法人税等合計		102,522
当期首剰余金		252,861
当期首繰越剰余金		115,486
固定資産減損積立金取崩額		1,484
固定資産除去損失積立金取崩額		67,965
電算システム機能強化等積立金取崩額		23,176
税効果調整積立金取崩額		16,507
当期末処分剰余金		477,481

(6) 貸借対照表

平成27年2月28日現在

資 産 の 部		負債及び純資産の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
1. 信用事業資産	119,376,746	1. 信用事業負債	121,392,572
(1) 現金	468,171	(1) 貯金	120,854,745
(2) 預金	85,246,045	(2) 借入金	1,200
系統預金	85,245,665	(3) その他の信用事業負債	536,627
系統外預金	380	未払費用	274,389
(3) 有価証券	4,051,646	その他の負債	262,237
国債	2,251,928	2. 共済事業負債	569,525
地方債	1,799,718	(1) 共済借入金	5,460
(4) 貸出金	29,320,253	(2) 共済資金	342,349
(5) その他の信用事業資産	585,334	(3) 共済未払利息	56
未収収益	562,881	(4) 未経過共済付加収入	206,040
その他の資産	22,453	(5) その他の共済事業負債	15,618
(6) 貸倒引当金	(-) 294,706	3. 経済事業負債	104,710
2. 共済事業資産	9,255	(1) 経済事業未払金	68,609
(1) 共済貸付金	5,460	(2) 経済受託債務	36,098
(2) 共済未収利息	56	(3) その他の経済事業負債	2
(3) その他の共済事業資産	3,756	4. 雑負債	300,835
(4) 貸倒引当金	(-) 18	(1) 未払法人税等	76,500
3. 経済事業資産	1,090,963	(2) その他の負債	224,335
(1) 受取手形	2,555	5. 諸引当金	579,553
(2) 経済事業未収金	131,300	(1) 賞与引当金	59,292
(3) 経済受託債権	562,577	(2) 退職給付引当金	482,769
(4) 棚卸資産	403,279	(3) 役員退職慰労引当金	37,491
購買品	402,932	負債の部合計	122,947,197
その他の棚卸資産	347		
(5) その他の経済事業資産	5,222	(純資産の部)	
(6) 貸倒引当金	(-) 13,971	1. 組合員資本	7,998,701
4. 雑資産	83,120	(1) 出資金	1,526,725
(1) 雑資産	85,413	(2) 資本準備金	40,499
(2) 貸倒引当金	(-) 2,293	(3) 利益剰余金	6,450,520
5. 固定資産	4,259,248	利益準備金	1,749,350
(1) 有形固定資産	4,240,171	その他利益剰余金	4,701,170
建物	4,437,959	リスク管理積立金	1,280,000
機械装置	1,716,199	固定資産減損積立金	21,088
土地	1,434,452	固定資産除去損失積立金	67,034
建設仮勘定	343,872	電算システム機能強化等積立金	64,127
その他の有形固定資産	1,180,457	税効果調整積立金	170,733
減価償却累計額	(-) 4,872,769	農林年金対策積立金	40,910
(2) 無形固定資産	19,076	特別積立金	2,579,796
6. 外部出資	6,011,282	当期末処分剰余金	477,481
(1) 外部出資	6,011,282	(うち当期剰余金)	(252,861)
系統出資	5,871,718	(4) 処分未済持分	(-) 19,043
系統外出資	139,564	2. 評価・換算差額等	40,146
7. 繰延税金資産	155,428	(1) その他有価証券評価差額金	40,146
資産の部合計	130,986,046	純資産の部合計	8,038,848
		負債及び純資産の部合計	130,986,046

第16年度 事業計画の基本方針

アベノミクスの期待感保持への再増税の先送りが、日銀の追加緩和、さらには原油などの資源価格下落や円安定着などとの相乗効果を生み、今後の景気回復を後押しすると言われていますが、ＪＡの経営は依然として一部事業を除き取扱高の減少方向が継続し、資金収支も横ばいと非常に厳しい状況となっています。

一方、「農協改革」の名の元に全中機能を低下させる法案通過がＪＡグループ全体を弱体に向ける懸念を生み、政府のＴＰＰ交渉への執着が農業の方向転換を早急に迫る厳しい状況に追い込まれています。

このような情勢下、「協同の力で農業と地域を豊かに。次代へつなぐＪＡいみず野づくり」をテーマとした第五次中期３カ年計画の最終年度として、前年度までの取組み状況の検証、課題・対応策の整理を踏まえ、決算における剰余金処分を次の事項に留意し、目標利益確保に向けた事業計画を策定します。

1. 地域農業の振興と主穀作物・園芸作物の複合経営の定着化

- (1) 「地域営農ビジョン」を踏まえた「地域農業振興計画書」の実践
- (2) 担い手経営体との連携強化の実践（ＴＡＣ）
- (3) 消費者に喜ばれる“いみず野米”づくりと販売・流通ネットワークづくり
- (4) ＪＡ直売所等を通じた地産地消の推進と地域の消費者とのつながりづくり
- (5) 1億円産地づくり事業（枝豆、苺）の生産拡大と加工品の販路拡大
- (6) 生産履歴記帳を基盤とした食の安全確保と安全・安心な地元農産物の提供
- (7) 循環型農業のバイオマス研究対策の継続（もみ殻焼却灰肥料研究開発）

2. 暮らしに密着し貢献する事業活動の強化

- (1) ＪＡ女性部と連携した味噌・惣菜加工販売等販路拡大への支援
- (2) 健康管理活動と高齢者福祉活動（ミニディサービス事業）の積極的展開
- (3) ＪＡ女性部との連携による「ＪＡ地域くらし戦略」の策定
- (4) 地域密着型の広報活動の展開

3. 経営基盤の強化と健全性の向上

- (1) 組合員加入促進方針の策定と実践
- (2) 経営の健全性の確保と自己資本の充実
- (3) 地域密着活動の取組み強化
 - ① 身近な支店を拠点とした地域とのつながりづくり
 - ② 年金相談・ローン相談の充実と提案型渉外活動の強化
- (4) 信頼される経営管理体制づくり
 - ① 法令等遵守（コンプライアンス）態勢の強化と内部管理態勢の強化
 - ② 人材育成と活力ある職場づくり

平成28年4月 採用職員募集のご案内

平成28年4月採用の職員採用試験を次の通りに実施致します。

- 応募資格 射水市及び周辺地域在住者で、平成28年3月末までに短期大学・大学を卒業見込みの者、及び卒業者
- 募集人数 若干名
- 試験会場 富山県民会館
- 試験日時 平成27年8月7日（金）
- お問い合わせ・申し込み先

ＪＡいみず野本店 総務課 射水市北野1555-1 TEL(0766)52-0023

※試験・応募書類についての詳細は、募集要項に記載されていますので、上記までお問い合わせ下さい。

応募期間

6/15(月)～7/24(金)まで



(8) 剰余金処分内訳(第15年度)

(単位：円)

1. 当期末処分剰余金		477,481,296
2. 剰余金処分額		360,618,826
(1) 利益準備金	70,000,000	
(2) 任意積立金	260,910,000	
(情報システム機能強化等積立金)	(100,000,000)	
(農林年金対策積立金)	(40,910,000)	
(特別積立金)	(120,000,000)	
(3) 出資配当金	29,708,826	
3. 次期繰越剰余金		116,862,470

- (注) 1. 出資配当は年2.0%の割合である。
ただし、年度内の増資及び新規加入については日割計算をする。
2. 次期繰越剰余金には営農指導、教育・生活・文化改善の事業の費用に充てるための繰越額20,000,000円が含まれている。
3. 任意積立金における目的積立金の種類及び積立目的、積立目標額、取崩（積立）基準等は次の通りである。

(単位：千円)

種類及び積立目的	積立目標額	取り崩し基準	当期末残高
リスク管理積立金 有価証券の運用リスク負担と貸出金（経済未収金含む。）および外部出資等の不良債権の償却・引当、更には米の販売業務における急激な価格変動に対応し、ＪＡ経営の健全性を保つ。	1,281,840	1. 有価証券売却損が発生したとき 2. 自己査定における有価証券、貸出金、経済未収金及び外部出資等の償却・引当したとき	1,280,000
固定資産減損積立金 固定資産の減損会計適用に伴う損失発生時の填補に備え、ＪＡ経営の健全性を確保する。	100,000	1. 減損会計適用により多額の損失が発生したとき	21,088
固定資産除去損失積立金 事務所等の建替えに伴い、一時的に発生する多額の固定資産除去損及び解体費等に備え、計画的に積み立てる。	135,000	1. 事務所等の建替えが決定された年度末において相当額を取り崩す	67,034
情報システム機能強化等積立金 今後の情報システム機能強化及び将来のシステム構築に係るコスト負担に備える。	300,000	1. 次期ＪＡＳＴＥＭシステム更改等のシステム機能強化等により多額の費用が発生したとき	64,127
税効果調整積立金 税効果会計による繰延税金資産について、回収時まで剰余金処分を留保するための積立金。	170,733	1. 繰延税金資産の減少が生じたとき	170,733
農林年金対策積立金 農林年金制度完了時にそれ以降の特例業務負担金の一括費用処理が求められるので、その負担見込額を計画的に積み立てる。	245,460	1. 農林年金の制度完了（一時金の強制支給による給付完了）した年度末に負担額を取り崩す	40,910

大門高校で自転車交通安全教室を開催

富山県警察本部とＪＡ共済連富山県本部の企画による「自転車交通安全教室」が５月１日（金）、県立大門高校（今堀俊彦校長）で開催されました。

教室では、全校生徒（438名）がプロスタントマンによる自転車と自動車の衝突事故を再現し、交通事故の恐ろしさを学びました。

見通しの悪い交差点へ一時停止しないで侵入し車にはねられ、ボンネットやフロントガラスに乗り上げ、自転車が車の下敷きになった様子に生徒たちから驚きの声が聞かれ、事故の恐ろしさを実感しました。

教室の開催に当たり、当農協 水元睦雄組合長から「ＪＡ共済は、相互扶助・助け合いの精神にもとづくもので目に見えないところで皆さんや家族を守っていますが、交通ルールを守り事故のない安全な学生生活が送れるよう実演から学んでください」と挨拶され、射水警察署長の際 康友さんが交通ルールの厳守やカギかけを徹底するよう呼びかけました。



**高品質で安全・安心な
「いみず野米」の生産しましょう。**

作 業	取 組 み の ポ イ ン ト	ね ら い
手 溝 を 掘 る ↓ 中 干 し ↓ 間 断 か ん 水	5～6mに1本掘る。 事前に軽い田干しを入れる。 田植えの1ヶ月後までに開始 〈中干しの程度〉 ・粘 湿 田 → やや強め ・砂 質 乾 田 ・転 作 跡 田 } やや控め ・水不足地区 中干し後は間断かん水を 間断かん水でほ場の土の硬さを管理 〈硬さの目安〉 ・通常：足が3cm沈む程度 ・粘湿田、排水不良田 → やや硬め ・砂質乾田、転作跡田 } やや軟らかめ ・水不足地区	● スムーズな中干し ● 収穫時の排水 ● 干しにくい部分は重点的に ● 過剰生育防止 ● 収穫時のほ場の硬さ確保 ● 時期は遅れない
中干しと根の伸び方  ▲ 湛水を続けると根は横に浅く広がり、上根だけになる ▲ 中干しすると、根は地下に深く伸びて分岐が多い	◆ 出穂後 20 日間の湛水管理に向けて ・ 中干しに合わせて手溝を掘り、田植えの1ヶ月後頃までに開始しましょう。 ・ 今から、集落内や近隣集落との水利調整の話し合いを進めましょう。	● 湛水管理時の水持ち確保 ● 収穫時のほ場の硬さ確保

「バケツで稲作り」

毎年恒例の「バケツで稲作り」が射水市内の各小学校で行われました。本企画は小学校5年生を対象としており、バケツの中に小さな田んぼを作り、児童たちの手で稲を植えてもらい、お米として食べられるまでの工程を身近に体験することが出来ます。このことにより食べ物に対する関心、また命をいただくことの大切さを学び農業への理解を深めることを目的としています。



12日に大門・中太閤山、14日に金山・堀岡、22日に塚原小学校と続けて行われ、計349名の児童が参加しました。児童たちは当農協営農指導課職員の指導のもと、バケツに水を入れ、床土約7kg加えて適度な柔らかさになるまでかき混ぜ肥料を加えた後、コシヒカリの成苗を植えました。

一部の小学校では夏休みに自宅へ持って帰り観察日記をつけたりもします。

このバケツ稲は、小学校敷地内で水管理・観察され秋に向けて収穫を目指します。



第33回 農業機械総合大展示会

農機フェア

2015

7/11土-12日

7月11日(土) 11:20~ 14:40~
 七色の声をもつ
 本格歌まねシンガー
RYU

7月12日(日) 11:20~ 14:40~
 富山ご当地アイドル
Vieno lossi

7月11日(土)・12日(日)
 ●10:45~ ●14:05~
全農×Lee
おしゃれ作業着
ファッション
ショー

**家庭用から大型機械まで
輝く最新農機が、
テクノホールに集結。**

日時 平成27年7月11日(土)・12日(日)
 あさ9:00~夕方5:00(12日は4:00まで)

場所 テクノホール(富山産業展示場) 富山市友杉1682

特設コーナー

- メーカー別展示コーナー
- 公共施設制度相談コーナー
- 経済相談コーナー
- 農業資金相談コーナー
- 営農コーナー
- 肥料・農薬コーナー
- 除雪機コーナー
- 健康相談コーナー
- 模造店コーナー
- リース相談コーナー
- おしゃれ作業着販売コーナー

恒例!女性限定

花のポット苗
プレゼント!

除雪機は
JAへ

予約
受付中!

Wチャンス
キャンペーン 8月31日まで

平成27年

会場 テクノホール

ご注意 臨時駐車場をご利用ください。
 テクノホールの工事にとまない、十分な駐車スペースがありません。

無料 シャトルバス運行
 所要時間 10分

臨時駐車場 <> テクノホール

ぜひ、ご家族、ご近所の皆さまも、ぜひお越しください。

臨時駐車場のご案内

テクノホールの工事にとまない、十分な駐車スペースがありません。

無料 シャトルバス運行
 所要時間 10分

臨時駐車場 <> テクノホール

ぜひ、ご家族、ご近所の皆さまも、ぜひお越しください。

小学生の

田植え体験学習

今年も市内の小学校にて子供たちによる学校田の田植えが行われました。

これは、毎日食卓に上るお米がどのように栽培されているのかを子供たちが米作りに直接関わることで農業の大変さと食の大切さなどを感じてもらうため毎年行われています。

5月14日(木) 大門小学校では、学校近くの学校田において、ファーム二〇(澤橋孝一組合長)の皆さんの指導により、元気いっぱい5年生(154名)が田植え体験を行いました。田植えは、ほとんどの子供たちがはじめてのことです。はじめはおそろおそろ田んぼに足をいれ作業に戸惑う姿も見られましたが、しばらくすると泥の感触を確かめるようになっていました。

束になった苗を手に取り、農家の方のお手本の後をゆつくり慎重に植えていました。

田んぼの中にあるカエルやヒルを見つけた子や隣の友達と一緒に泥だらけになりながら田植えを楽しむ姿がとても印象的でした。

秋には、子供たちによる稲刈りが行われる予定です。子供たちは自分たちが植えた苗の成長を楽しみにしています。



大門小学校 5月14日(木)



片口小学校 5月20日(水)



小杉小学校 5月21日(木)



社会に学ぶ 14歳の挑戦

5月11日(月)～5月15日(金)、射水市内の中学2年生が職場体験活動を行なう『14歳の挑戦』が行われました。

これは、中学2年生が約1週間学校を離れて職場体験活動や福祉・ボランティア活動等に参加する取り組みです。実際の社会のなかに身を置き、挨拶や言葉遣いといったマナーを学んで社会活動におけるルールの必要性を知り、働くことの喜びや苦労を実感することを目的としています。

当農協でも農作物直売所菜っちゃん太閤山店4名、カーポート大門2名、射水育苗センター2名で生徒の受入れに協力させていただきました。

農作物直売所菜っちゃんでは、レジや商品の陳列、お客様への商品の配達などを手伝ってくれました。お客様で賑わう店内には、「いらっしゃい

ませ」「ありがとうございました」という生徒たちの元気な声が響き渡っていました。

カーポート大門では、給油だけでなく、洗車やパンク修理なども積極的に手伝ってくれました。

生徒たちからは、「ガソリンや灯油はたくさんの人のおかげで、心を込めて給油や配達されていることがわかりました」といった感想がきかれま

した。また、射水育苗センターでは、田植えに使う苗の運び出し作業や配達、田植えに使った苗のトレイを機械で洗う作業などを手伝ってくれました。

今回の経験を通じて、多くの生徒たちが挨拶することや時間を守るといった社会のルールを守ることの重要性を実感しているようでした。今回の学んだことを今後の生活に活かしてくれることを期待します。



第34回

七美ふきまつり開催

七美ふきまつり実行委員会の主催による「七美ふきまつり」が5月17日(日)JAいみず野旧七美支店格納庫において快晴のもと盛大に行われました。

販売ブースでは、七美産の「朝どれふき」の販売をはじめ、今年は社会福祉法人いみず苑さんの協賛があり花の苗や手作りラスク等が販売されました。

展示コーナーでは、地元七美幼稚園・園児の園画作品が展示され場内の来客を楽しませました。その他焼きそばやうどん、焼き、焼き鳥コーナーがあり大勢の客で賑わっていました。ふきは、繊維質やミネラルが豊富で煮物や炒め物にするとおいしく、冬の野菜不足を補う保存食として重宝されます。ぜひ七美産の朝どれふきをご賞味ください。



●JA女性部リーダー・事務局合同研修会に参加して



コシヒカリの田植えが、一段落ついた5月19日(火)氷見市農協会館にて、JA女性部リーダー・事務局合同研修会が開催されました。

県女性協谷井会長の挨拶から始まり、氷見市農協組合長の伊藤様の講演がありました。

「ウイングを上げ、多様な女性部活動を束ねる組織に」という講演で、氷見市農協の概況と、女性部



(女性の視点)から発信される多様な化が、生き残る鍵であり、農協への参画・提言・行動を期待したいとのお話でした。

氷見の特産と言えばハトムギ茶・氷見牛が有名ですが、他に230名の園児を預かる2か所の保育園や、福祉施設の経営にも携わり、地域と密着されているのを初めて知りました。次に村田女性部長よりJA氷見女性部の活動報告があり、昼食は、女性部の皆さんが早朝より心を込めて作られた地元野菜がたっぷり入った弁当を大変美味しかったです。

午後からは、14グループに分かれて、これからの目標について話し合い、県内13JA女性部の交流を深め、参考になる意見が多く出ました。閉会後は、地産地消の氷見の拠点「創作工房ひみ」で説明を聞き、後は「JAグリーンひみ」

「ファーマーズベーカーひみ」ひみの番屋街」で楽しく買い物をして、帰路につきました。

(小杉支部)



●アスパラガス勉強会

5月16日(土)JAいみず野三島野支店倉庫にて、「アスパラガス勉強会」が開催されました。

このアスパラガスの勉強会を開催するきっかけとなったのが、会員の方が「家のアスパラガスの種が沢山とれたので女性部で育ててみてはどうですか?」と提案され、種を譲ってくださいました。JA営農指導員にいろいろ相談にのっ

てもらい開催のはこびとなりました。実生の種と市販の種の発芽率・成育の仕方等の違いを知る為ポットに印をつけて種まきをしました。水のやり方、置き場所、植え方、肥料のやり方、その後の管理、1年目は収穫しないで株を育て2年目から収穫する等丁寧に教えていただきました。

参加者には、アスパラガスの苗のプレゼントがあり、「水戸田地区がアスパラガスの産地になるかも」と大笑い、種をいただいた御好意に感謝し、和気あいあい楽しいアスパラガス教室となりました。

(水戸田支部)

今後の行事予定

6月10日(水)	フラワーアレンジメント教室
11日(金)	健康教室
12日(土)	ほっとサロン(大門本江)
14日(月)	15日(月)
18日(木)	JAいみず野ママさん大学
19日(金)	フレッシュミズ開級式
23日(火)	ほっとサロン(小杉白石)
24日(水)	手芸教室
25日(木)	ほっとサロン(海老江東町)
7月2日(水)	ほっとサロン(水原町)
3日(金)	料理教室
8日(木)	健康教室
9日(金)	フレッシュミズ
11日(日)	フレッシュミズ
13日(火)	ほっとサロン(下村白石)
16日(金)	ほっとサロン(松原)
21日(水)	グリーン・ツーリズム
31日(金)	

JAいみず野ふれあい企画

夕食弁当付

長岡まつり「大花火大会 2015」

～三尺玉やスターメインなど約2万発の大競演～

◆旅行実施日 平成27年8月2日(日)～3日(月)

◆ご旅行代金 大人・子供同額 **16,600円** (花火プログラム付・団体席)

◆募集人員 **30名限定** ※満席になり次第締め切ります。

**30席限定
お早めに!**

	日 程	食 事
8/2 (日)	貸切バス(バスガイドは乗務しません。添乗員同行) フィナーレまで大輪の火の華をお楽しみ下さい!(夕食お弁当) 射水市各地……………【高速道】……………長岡IC……………信濃川左岸(団体席) 長岡花火大会 2015 / 鑑賞 ……………長岡IC……………【高速道】…………… 15:00着 19:45/21:20頃 ……………【バス車中 泊】	朝:× 昼:× 夕:弁当
8/3 (月)	……………【高速道】……………射水市各地 3:00～5:00頃	朝:× 昼:× 夕:×

※上記コースは予定です。変更になる場合がございます。

受託販売・本旅行のお申込・お問合せは 各支店またはJAいみず野旅行センター 富山県知事登録旅行業第2-267号 総合旅行業務取扱管理者 串田 真一
■営業時間 午前8:30～午後5:00 ■休業日 土曜日・日曜日・祝祭日
射水市北野1555-1 TEL (0766) 52-0218 FAX (0766) 52-0286

※本旅行は(株)鷹路観光の旅行企画・実施になります。

JAいみず野

お取り扱い期間:平成27年5月29日(金)～8月31日(月)

「JA とのお取引はこれから」というお客様もお気軽に!
ご利用には、組合員加入のための出資が必要となります。

基準金利 年1.88%

変動金利型

引下げ後最軽減金利

JAマイカーローン



年 **0.88%** (保証料別途)

ご融資金額は、**最高1000万円まで!**

ご融資期間は、**最長10年まで!**

インターネット
ローン申込み

ケータイ・パソコンから

JAいみず野 検索

2次元
コード



金利軽減項目

- 当JAで給与振込を利用中
または今後ご利用していただける方…………… 年**0.4%**
- 当JAで現在
ご融資を受けておられる方…………… 年**0.4%**
- 当JAでカードローン(均弁型)を
お持ちの方(同時申込可)…………… 年**0.4%**
- 当JAで自動車を購入された方…………… 年**0.4%**
- 当JAでJAカード(クレジットカード)を
お持ちの方(同時申込可)…………… 年**0.2%**
- 当JAで自動車共済に加入または
今後加入していただける方…………… 年**0.2%**

最大で 年 **1.0%** 軽減!

ローンセンター

営業時間
土曜・日曜(毎週) 午前9時～午後4時
平日(月～金) 午前9時～午後6時
※祝日及び年末年始は休業いたします。

ローンセンターは
土・日も営業!!

ローンのことなら ミンナーイミズ
0120-307-132
射水市北野1555-1

JAマイカーローン 商品概要

ご利用 いただける方	●借入時18歳以上最終返済時71歳未満の方 ●年収150万円以上の方 ●当JAが指定する保証機関の保証を受けられる方
お使いみち	●自動車購入資金(新車・中古車・自動二輪) ●免許の取得費用 ●車庫の建設費用(100万円以内) ●他行借換資金 ●自動車購入時の諸費用(税金・自動車共済(保険)掛金・登録諸費用等)・車検・整備の費用
お借入期間	●6か月以上10年以内 ●お借入額 ●1000万円以内(所要金額の範囲内)
ご返済方法	●元利均等返済(月払方式またはボーナス月増額返済併用方式)
担保・保証	●担保: 無担保 ●保証: 保証料が別途必要となります。(保証料率 年0.95%)
ご用意 いただく書類	●運転免許証、健康保険証(写) ●所得証明書(給与所得の方は、源泉徴収票で可) ●自動車の注文書または見積書 ●その他JAが必要とする書類

※ローン商品の詳しい内容については、店頭にて説明書をご用意しております。
※店頭にて返済額の試算を承っております。
※審査の結果、ローン利用のご希望に添えない場合もございますので、ご了承ください。
※ご返済の滞りなどが発生した場合には、適用金利を中止し、店頭標準金利に引き上げさせていただきます。
※マイカーローンをご利用中に、返済条件を変更する場合には、別途当JA所定の手数料が必要となります。